

EMC技術セミナーのご案内

EMCとは?

「EMC」とは、「Electro Magnetic Compatibility」の略で「電磁環境両立性」と訳されるように、電気製品が周辺に出す電磁ノイズをどれだけ抑えられるか(「EMI」といいます)と、周辺の様々なノイズに耐え正常に動作するか(「EMS」といいます)との両方の性能を同時に達成させることをいいます。

この「EMC」は、現在、電気製品を世の中に出す場合は、ほぼ世界中で適合が求められている重要な基準です。日本でも電気用品安全法の中で、感電防止や発火防止と並んで適合させなければいけない技術基準の一つとして規定されています。

具体的にみると、「EMI」は、電気製品が出す電磁ノイズにより通信や放送そして近接の電気機器に悪影響を与えることを防ぐために規定されており、「EMS」は静電気放電など自然由来の電磁ノイズも含めて、外来電磁ノイズの中でも電気製品が安全かつ正常に機能するために規定しているものです。



電波暗室でのEMC試験の様子

平成29年度EMC技術セミナーのご案内

府内企業のEMC技術向上に役立てていただくため、関連業務に就かれている方などを対象に、EMC技術セミナーを開催します。

第1回は、新たに電気製品の製品開発業務に就かれた方を対象として、入門編となる「EMC規格と試験方法」について、また、そのEMCの考え方の根底として知っていかなければならない「製品安全 基礎」についての内容です。(詳細は下記に記載)

また、その後も、設計の上で必要となる「電気回路理論」やノイズ計測などが必要な「試験計測器の取り扱い実習」など、計4回程度を予定しています。

EMC技術の基礎から応用までを体系的に習得できる機会ですので、ぜひご参加ください。



昨年のセミナー(計測器取り扱い実習)の様子

【日 時】 平成29年6月28日(水) 13:30~17:00

【会 場】 京都府中小企業技術センター 5階 研修室

【内 容】

〈第一部〉 製品安全 基礎

講師：一般社団法人関西電子工業振興センター 試験事業部 EMC・安全技術グループ 安全試験チーム チームリーダー 中山 太介 氏

電気用品安全法技術基準の読み解き方概要および製品安全の基礎として安全とは?危険とは?を説明いただきます。

また、基礎概念のうち、特に感電の危険および絶縁の考え方を中心に実際の試験項目を交えながら解説いただきます。

〈第二部〉 EMC入門編

講師：一般社団法人関西電子工業振興センター 試験事業部 事業部長付担当部長 泉 誠一 氏

EMC規格の成り立ちや、実際のEMC試験の概要をメインとして、ノイズ対策設計の考え方についても分かりやすく解説いただきます。また、参考情報として、国内外の最新EMC規格の動向についても紹介いただきます。

【受 講 料】 無料

【定 員】 50名

【申込方法】 当センターのホームページ(<https://www.kptc.jp/>)からお申込いただくか、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。

※第2回以降の内容は決まり次第、当センターホームページにてご案内します。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当 TEL:075-315-8634 FAX:075-315-9497 E-mail:ouyou@kptc.jp